

アムンディ・マーケットレポート

スペイン総選挙の結果について～EU体制への影響は？

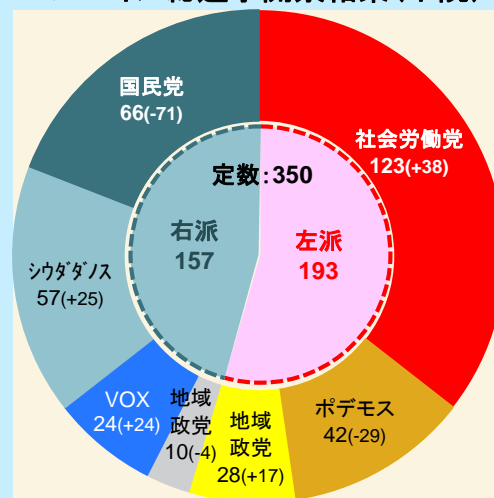
- ① スペイン総選挙は中道左派の社会労働党が勝利し、ほかの左派政党との連携を模索する流れです。
- ② 右派政党の台頭が注目されていますが、議席は多くなく、政治リスクを高めることはないと考えられます。
- ③ EU 議会選挙では中道の勝利が予想され、EU体制を揺るがす政治状況の変化はないと見込まれます。

政権の形はまだ不透明

4月28日、スペインで総選挙が実施されました。少数与党（前回選挙 85 議席）の社会労働党（中道左派）が、19 年予算を否決され、議会を解散していました。

下院の選挙結果は社会労働党が勝利し、前回選挙比+38 議席の 123 議席を獲得しました。社会福祉の充実を主張したことが支持されましたが、過半数（176 議席）には届きませんでした。今後、急進左派で EU（欧州連合）懐疑派のポデモス（英語で「We Can」の意）との連立を図りますが、それでも届かず、現在、左派系地域政党との連携を模索しています。カタルーニャ州の独立志向が強い政党もあり、連携に向けた交渉の行方は現時点では不透明です。

スペイン総選挙開票結果（下院）



出所：スペイン内務省総選挙ポータルサイトよりアムンディ・ジャパン作成

一方、右派政党では、EU 懐疑派で移民に厳しい政策を掲げる VOX（ラテン語の「声」の意）が、24 議席と下院で初めて議席を獲得しました。ただし、政治リスクを高めるほどの議席数ではないと思われ。前政権を担った国民党（中道右派）は、議席を半分に減らす歴史的な敗北を喫し、穏健派カタルーニャ地域政党のシウダダノス（「市民たち」の意）は大幅に議席を増やしました。

右派台頭の流れも EU 体制を揺るがすほどではない

今年は3月3日にエストニア、4月14日にフィンランドで総選挙が実施され、いずれも右派政党が躍進しました。スペインでも同様の流れが続いたこととなります。ただし、いずれも政権は獲得できず、欧州の政治環境を大きく変えるには至っていません。

次の政治イベントは5月23～26日に実施されるEU議会選挙です。4月中旬に実施された世論調査によると、左派、中道、右派の議席ウエイトは、それぞれ34%、42%、24%と予想されています。14年の前回選挙と比べると、それぞれ-5ポイント、+3ポイント、+2ポイントと、左派の一人負けと右派の躍進が予想されていますが、中道が最も優位であることには変わりありません。全体的には右傾化が進むものの、EU体制が揺らぐような政治状況の変化は起きないと見込まれます。

年内では、さらに周辺国7カ国で総選挙や大統領選挙が控えていますが、大きな政治イベントを通過することになり、英国のEU離脱問題以外の政治リスクはひとまず落ち着くと考えます。

本資料のご利用に当たっての注意事項等

本資料は、アムンディ・ジャパン株式会社が投資家の皆さまに情報提供を行う目的で作成したものです。
本資料は、本資料に含まれるいかなる金融商品の販売や媒介を意図、または購入あるいは売却を勧誘する目的で作成されたものではありません。
本資料は法令に基づく開示資料ではありません。

投資信託に係る費用について

投資信託では、一般的に次の手数料・費用をご負担いただきます。その料率は投資信託によって異なります。さらに、下記以外の手数料・費用をご負担いただく場合、一部の手数料・費用をご負担いただかない場合もあります。詳細は、投資信託説明書(交付目論見書)・契約締結前交付書面をご覧ください。または、販売会社へお問い合わせください(カッコ内には、アムンディ・ジャパン株式会社が設定・運用する公募投資信託のうち、最も高い料率を記載しています。)

投資信託の購入時: 購入時手数料〔最高料率3.78%(税込)〕

投資信託の換金時: 信託財産留保額〔最高料率0.3%〕

投資信託の保有時: 運用管理費用(信託報酬)〔実質最高料率2.2312%(税込)〕、監査費用

運用管理費用(信託報酬)、監査費用は、信託財産の中から日々控除され、間接的に投資者の負担となります。その他に有価証券売買時の売買委託手数料、外貨建資産の保管費用、信託財産における租税費用等を間接的にご負担いただきます。また、他の投資信託へ投資する投資信託の場合には、当該投資信託において上記の手数料・費用が掛かることがあります。

※上記の費用の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することはできません。

本資料は、特定のお客様の特定の投資目的および財務状況または要望を考慮して作成されたものではありません。

本資料に記載した弊社の見通し、予測、意見等(以下、見通し等)は、本資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また、見通し等や過去の運用実績を含むいかなる内容も、将来の投資収益等を示唆または保証するものではありません。

本資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性について保証するものではありません。

本資料に記載されている内容は、全て本資料作成日以前のものであり、今後予告なしに変更される可能性があります。

弊社は、本資料に含まれる情報から生じるいかなる責務(直接的、間接的を問わず)を負うものではありません。

弊社の許可なく、本資料を複製または再配布することはできません。

リスクについて

- ・金融商品等の投資にあたっては、市場動向等、また投資信託等へ投資する場合にはその裏づけとなっている金融商品等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。
- ・金融商品等の発行者または保証会社等の業務や財産の状況に変化が生じた場合や、裏付け資産の発行者または保証会社の業務や財産の状況に変化が生じた場合、金融商品等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。
- ・デリバティブ取引においては、預託した証拠金を担保として、証拠金を上回る多額の取引を行うことがありますので、相場の変動の要因等により生じた損失の額が証拠金の額を上回る(元本超過損が生じる)ことがあります。

投資した資産価値の減少を含むリスクは、投資信託を購入のお客様が負うこととなります。

投資信託は預金、保険ではなく、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関を通じて購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の保護の対象とはなりません。

お申込みの際は、投資信託説明書(交付目論見書)・目論見書補完書面等をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえご自身でご判断ください。

販売会社店頭へ投資信託説明書(交付目論見書)をご用意しております。

投資信託のお取引に関しては、クーリング・オフの適用はありません。

アムンディ・ジャパン株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第350号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

<R1905004>